基本目標1 みんなが認め支え合い夢や希望が実現でき人材きらめくまちをつくる		
施策		委員会意見
1-1	互いを認め合い一人ひとりの人権を尊重する	人権に関する各種活動指標について、より実態に近く、市の課題や施策の成果を判断できる内容で設定いただきたい。 幅広い年代の人権侵害を防ぐため、今後も持続的な人権啓発活動を実施されたい。
1-2	すべての人々が暮らしやすい共生社会をつくる	引き続き施策の実現に向けた取組みを実施いただきたい。
1-3	心豊かな人材を育む学校教育を充実し夢と希望の実現を支える	KPI「学校に行くのは楽しいと思う」児童生徒の割合について、全ての児童生徒が楽しいと思えるよう、引き続き努力していただきたい。 教員の資質の向上を図るため、サービスや倫理等に関する研修等を更に実施されたい。
1-4	地域に根差した生涯にわたる学びを進め郷土の歴史文化を大切にする	KPI「生涯学習関連の講座・教室の参加者数」が目標値に達していない状況を踏まえ、施設利用者の意見の汲み取り方を工夫するなどして、今後も改善に取り組んでいただきたい。 市内の文化財を身近なものとして興味を持てるよう、イラストを入れた看板を設置するなど、市民や市を訪れた方の目を引く工夫を実施されたい。

基本目標2 いつまでも健やかに生き生きと幸せに暮らせるまちをつくる		
施策		委員会意見
2-1	市民の健康を守り充実した地域医療体制を推進する	インフルエンザや新型コロナウイルス感染症等の予防接種助成事業を引き続き実施されたい。
2-2	スポーツを通じて健康で幸せに暮らせる環境をつくる	市内スポーツ施設の利用者数が増加するよう、直前で予約のキャンセルがあった施設の活用など、施設予約システムを含めた貸出方法を再考いただきたい。
2-3	地域のみみんなで支え合い社会保障制度で暮らしを支える	物価上昇等により、経済的に困窮した家庭の増加が懸念される。特に、こどものいる家庭の困窮について、学校や地域と連携し、早期発見・早期通報できるような体制を構築されたい。
2-4	子どもがのびのびと育つ安心の子育て環境をつくる	地域によるこどもの数の多寡にかかわらず、育つ環境が平準化されるよう、多くの友人ができる様々な地域間の交流事業を実施されたい。
2-5	シニアが元気に生き生きと輝ける社会をつくる	高齢者に対して、就業支援だけでなく、自らの得意分野での創業について相談できる機会や場所の拡大を図られたい。
2-6	障がいのある人が安心して暮らせる社会をつくる	障がいのある方が社会に出た後の生活や就業に関する支援に、より力を入れていただきたい。 また、埼玉県と同様に、市においても、障がいのある勤労者や、障がいのある方を積極的に雇用している事業所を後押しするため、PRや表彰などを検討いただきたい。

基本目標3 いつまでも安全・安心な暮らしの環境が整っているまちをつくる

施策		委員会意見
3-1	災害への備えと対応を強化し安心して暮らせる環境をつくる	消防団員の人数が定数に近づくよう、周知や啓発活動により力を入れていただきたい。 また、市内で火災が多発していたことから、埼玉東部消防組合と連携して、火災予防の周知にも取り組んでいただきたい。
3-2	地域の防犯体制を充実し安心して暮らせるまちを目指す	パトロール活動を行う地域団体等への支援や、地域や警察と連携した防犯体制の強化に努められたい。
3-3	みんなが交通ルールやマナーを守り交通事故のないまちを目指す	横断中の歩行者が死亡する事故が発生していることから、ドライバーの交通ルール遵守を徹底させるため、より効果のある交通安全の啓発活動に取り組まれたい。 外国籍市民に向けて、国内での交通ルールや各種制度について、講習の開催やパンフレットの作成などの啓発活動を検討されたい。

基本目標4 豊かな自然と調和し便利で快適な住み心地よいまちをつくる

施策		委員会意見
4-1	良好な景観を守り質の高い都市機能・住環境を整備する	市民や企業との共同による環境美化活動を推進するとともに、市民が自ら景観を守る意識の啓発に努められたい。
4-2	安全で快適な道路の整備と公共交通の利便性を高める	引き続き施策の実現に向けた取組みを実施いただきたい。
4-3	憩いとやすらぎの空間を充実する	公園の遊歩道や市有林等の資産について適切な保全を行い、地域に開かれた活用を検討いただきたい。 また、市民や企業との協働による維持管理についても検討いただきたい。
4-4	安全・安心な水道水の供給と衛生的な生活環境をつくる	他市で発生した道路陥没事故と同様の事故が発生することを防ぐために、引き続き配水管や下水道管の点検や更新等の業務を適切に行っていただきたい。

基本目標5 産業が元気で魅力と活力にあふれ働きがいのあるまちをつくる

施策		委員会意見
5-1	自然の恵みを生かし豊かで持続可能な農業を守り育てる	市内の農業従事者の高齢化による担い手不足が深刻であるため、スピード感を持って、農業従事者の増加に向けて取り組んでいただきたい。 また、農業に関心を持ってもらうための体験会などのイベントを開催していただきたい。さらには、今後完成される農業振興拠点（道の駅）も有効活用していただきたい。
5-2	まちの賑わいを支える商工業を振興し経済の活性化を図る	ふるさと納税寄附金の寄附者数を大幅に増加させた手法等を継続するとともに、他の業務の改善につなげるよう取り組んでいただきたい。
5-3	誰もが働きがいを感じられる雇用と働きやすい環境をつくる	市内の事業所等において、働き手の能力を発揮させ、働きがいを感じられる環境を作る意識改革や改善を推進されるよう周知に努めていただきたい。

基本目標6 水や緑と共生しやすさが生まれ地球環境にやさしいまちをつくる

施策		委員会意見
6-1	生物多様性の保全と快適な自然環境の創造により自然との共生社会をつくる	引き続き施策の実現に向けた取組みを実施いただきたい。
6-2	廃棄物の適正処理と効果的な資源循環を推進する	K P I 「市民1人1日当たりのごみ排出量」及び「最終処分量」について、引き続き目標値を達成するよう、取組みを継続いただきたい。 令和9年度開業予定の新ごみ処理施設や余熱利用施設及び（仮称）本多静六記念市民の森・緑の公園について、施設の魅力等の情報発信により力を入れていただきたい。
6-3	地球環境問題に対応したゼロカーボンシティを目指す	市は地域新電力に関する目標や取組状況について、市民に対して積極的に情報発信してほしい。 また、電気自動車の導入のほか、脱炭素化を推進する事業に、より一層取り組んでいただきたい。

基本目標7 市民一人ひとりが主役！絆を大切にし協働・共創のまちをつくる

施策		委員会意見
7-1	地域コミュニティと協働のまちづくりを推進し絆を深める	10代～30代の若い世代が審議会委員として参加できるよう工夫に努められたい。
7-2	地域間や国外との幅広い交流を促し出会いを大切にする	引き続き施策の実現に向けた取組みを実施いただきたい。
7-3	多種多様なステークホルダーと連携する	引き続き施策の実現に向けた取組みを実施いただきたい。
7-4	広く久喜をPRして賑わいを創出しまちの魅力を高める	将来のまちづくりについてキャッチコピーやコンセプトを改めて対外的に示すなど、市民を盛り上げるプロモーションを実施いただきたい。

基本目標8 持続可能でスマートな行政を運営し市民生活を支えるまちをつくる

施策		委員会意見
8-1	時代に順応した行政改革を推進する	達成率の低い「重要業績評価指標（K P I）の年度毎の目標値に対する達成率」に対する要因の解析、課題解決、改善を図り、目標の設定についても再考されたい。
8-2	D Xによる行政のデジタル化を推進し市民の利便性を高める	生成A Iを積極的に活用し、市民の利便性向上や職員の業務効率化及び創造性の発揮できる環境を整備されたい。
8-3	持続可能で健全な財政運営と透明性の高い行政運営を確立する	引き続き施策の実現に向けた取組みを実施いただきたい。